



文化首都・京都からの文化振興

拡 京都作家マーケット開拓支援事業費

200百万円

○ 国際的なアート展を開催し、国内外の美術関係者と京都の作家とのマッチングなど、作家のステップアップに繋がるマーケットを開拓

- ▶ これに合わせ、若手作家の発掘や展示・販売の機会提供、上海「KYOTO HOUSE」を拠点とした工芸品の商談会等を展開

京都国際アートフェア(仮称)

開催期間	令和2年11月5日～8日
会場	国立京都国際会館 ほか

アーティストフェアプレミアム展

- ▶ アーティストフェア京都から選抜された作家展

京都国際現代アート展

- ▶ 世界的な作家の作品を出品するギャラリー展
- ▶ 国内外のコレクター、アート関係者を誘客

日本画・美術工芸作家フェア

- ▶ 京都を拠点とする日本画・工芸作家展



KYOTO KOUGEI WEEK

- ▶ 上海KYOTO HOUSEを拠点としたビジネス展開

アーティストフェア京都

- ▶ 作家自ら展示販売(国際アートフェアへの登竜門)

Kyoto Art For Tomorrow

- ▶ 新鋭選抜展を開催し、若手アーティストを発掘



文化首都・京都からの文化振興

拡 京都文化カプロジェクト2016-2020事業費

101百万円

背景: オール京都で実行委員会を組織し、2016年から京都文化カプロジェクトとして各種文化事業を展開 ⇨ 来年度はプロジェクト最終年

京都文化芸術祭2020(仮称)

○ 4年間の集大成として、府市協調で京都府全域の伝統文化の魅力を伝える「総合的な文化の祭典」を展開

日本博府域展開アートプロジェクト

○ 文化庁のメディア芸術総合フェスティバルと連携し、昨年好評を博した「光のアトリエ」に引き続き、府域でメディアアートを展開

文化財活用支援

○ 修復した文化財や民俗文化財等を活用したモデルツアーの開催等





文化首都・京都からの文化振興

拡 文化財保存活用支援事業費

169百万円

(一部再掲)

背景:文化財保護法の改正を踏まえた「京都府文化財保存活用大綱」において、「文化財の保存と活用の一体的な推進」を掲げる

京都の強みである文化財の保存と活用の好循環を図るため、地域に眠る資源を掘り起こし、新たな魅力として活かす取組が重要

保存・活用の前提となる現状把握

1. 文化財の保存活用調査

- ▶ 文化財指定等による保存の促進や活用検討のため、未指定を含む府内の文化財を調査

活用の前提となる適切な保存修理の支援

2. 活用を見据えた保存修理に対する支援

- ▶ 府指定等文化財に係る保存修理等への支援。前年度比で助成率を25%超(約3千万円)拡大

観光・文化と連携した文化財活用の促進

3. 文化財を活用したイベント・ツアー等の開催

- ▶ 文化財を活用し、文化に親しむ機会を創出する取組(修理現場公開ツアー等)への支援
【候補例】文化財修理現場:東福寺、本隆寺、萬福寺等
民俗文化財:吉原の万灯笼、亀岡祭山鉾行事等

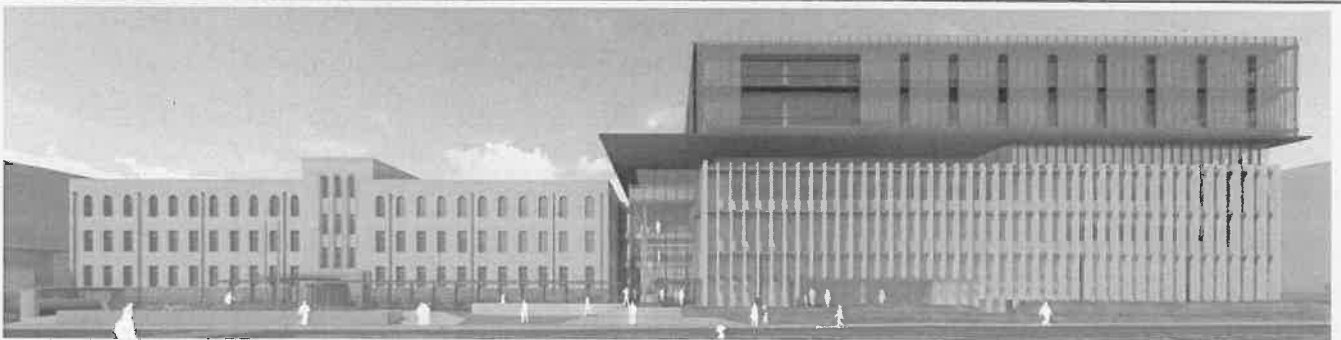


文化首都・京都からの文化振興

拡 新行政棟・文化庁移転施設整備費

1,980百万円

○ 文化庁の全面的な京都移転に向け、新行政棟建設及び現京都府警察本部改修工事等に着手



(イメージ図:新町通から西側を望む)

新 日本館保存活用推進費

15百万円

○ 国の重要文化財である府庁日本館を府民の財産として未来に引き継ぐため、保存と活用の推進に向けた整備を実施



令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

文化スポーツ部、商工労働観光部、教育委員会

事業名	文化力による未来づくり事業費			新規・継続の別			
	国庫	起債	その他	継続			
予算額	868,828千円			208,637	277,000	26,557	356,634
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 文化の保存・継承から発展、創造、活用まで文化政策を総合的に推進する施策を実施し、心豊かでより質の高い府民生活及び各地域の活性化の実現を目指す。</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 文化活動を担う人づくり 47,956千円 京都府域で文化に関わる（担う・支える・楽しむ）人が増え、その裾野が広がることを目指す取組の実施</p> <p>(2) 文化の保存及び継承 77,071千円 地域の行催事や文化財の価値を理解するとともに、大切に守り、継承していく活動に携わる人が増え、関心が高まることを目指す取組の実施</p> <p>(3) 新たな文化の創造 20,090千円 京都の文化と最先端技術をはじめとする多彩な分野との交流が、京都府のいたるところで生まれることを目指す取組の実施</p> <p>(4) 文化資源を生かした地域づくり 130,555千円 専門人材による支援のもとで、地域における文化活動が活発になることを目指す取組の実施</p> <p>(5) 文化資源を活用した経済の活性化 369,500千円 京都が、作品の制作から販売まで行う場であると国内外から認識され、文化に関係する人が集まるとともに、京都から世界に通じる人が輩出されること、さらには文化を基軸とした産業の振興を目指す取組の実施</p> <p>(6) 多様な京都の文化の発信 66,877千円 日本が世界から注目される国際的なイベント等を契機として、京都文化の発信を進めることを目指す取組の実施</p> <p>(7) 文化活動を支える基盤づくり 156,779千円 文化活動を専門人材が支援する仕組みを構築することで、文化の「つくり手」「受け手」双方の水準を向上させるとともに、京都府内各地域の文化活動の活性化を目指す取組の実施</p>						
担当課・担当名	①文化政策室 ②文化芸術課 ③染織・工芸課 ④観光事業推進課 ⑤文化財保護課	企画・生涯学習担当 政策推進担当 文化施設交流連携担当 文化の人づくり担当 芸術振興担当 地域文化振興担当 次世代職人育成担当 地域観光振興担当 企画調整担当 建造物担当 美術工芸・民俗・無形文化財担当 記念物担当	課・担当電話番号	075-414-4217 075-414-5166 075-414-4281 075-414-4219 075-414-4231 075-414-4279 075-414-4869 075-414-4841 075-414-5896 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903			

文化スポーツー1

文化力による未来づくり事業一覧

(単位:千円)

事項	概要	事業費	(問合せ先)
1 文化活動を担う人づくり			
文化を担う人づくり事業	学校や地域の文化施設と連携した小中学生等への「質の高い芸術文化」や「地域文化」を活かした文化体験機会の提供や全国トップレベルの高校生が京都に集い、日頃の成果を披露し合い、交流する「全国高校生伝統文化フェスティバル」等を実施	47,956	②
2 文化の保存及び継承			
京都学・歴史館資料保存・活用事業	京都における文化の発展及び学術の振興のため、資料の収集、保存(修理)、活用(公開)を一体的に実施	70,571	①
こころを育む古典の日推進事業	「古典の日」(11月1日)をはじめ、多くの人が古典に親しむ機会をつくり、古典の文化的価値を評価するためのフォーラム等を開催し、その魅力を国内外に広く発信	6,500	②
3 新たな文化の創造			
文化創造促進事業	京都文化を支える文化芸術団体の分野横断的連携を強化するとともに、新たな挑戦の発表の場となる各種展覧会等を実施	20,090	②
4 文化資源を生かした地域づくり			
日本博府域展開アートプロジェクト事業	文化庁が推進する「日本博」事業として、地域の文化に触れる新たな機会を創出することによる、観光誘客の促進、地域経済の活性化	46,500	②
地域文化活動振興事業	リサーチを主とした短期アーティスト・イン・レジデンス(AIR)と、その成果を踏まえた制作発表を伴う中期AIRの府内各地展開や、市町村を含む実行委員会等や地域の団体による文化事業に対する助成等、京都府内各地域における文化活動の振興と地域の活性化に資する取組を実施	75,370	②
新・世界遺産事業	「天橋立」の世界文化遺産登録に向け、普遍的価値を高めるための調査研究の強化や地元とも協働し、気運を高めるためのシンポジウム等を開催	1,800	①
四季の彩り事業	府立植物園の四季折々の魅力を発信するため、桜ライトアップや紅葉夜間ライトアップ等を実施	6,885	①
5 文化資源を活用した経済の活性化			
京都作家マーケット開拓支援事業	国際的なアート展を開催し、国内外の美術関係者と京都の作家とのマッチングなど、作家のステップアップに繋がるマーケットを開拓	200,000	② ③
文化財保存活用支援事業	「京都府文化財保存活用大綱」策定や文化庁移転等を踏まえ、府内の文化財の保存と活用の一層の推進を図るため、関係部局が連携した取組を推進	169,500	① ② ④ ⑤
6 多様な京都の文化の発信			
京都文化カプロジェクト2016-2020開催事業	京都の文化を世界に発信し、新しい文化創造を目指す「京都文化カプロジェクト2016-2020」の実施計画に基づく施策の4年間の集大成として、京都の伝統文化の魅力を伝える『総合的な文化の祭典』を府全域で展開	30,000	②
博物館ネットワーク活用・地域活性化事業	ICOM京都大会に向け構築した京都府ミュージアムフォーラムのネットワークを活かした博物館の魅力・機能向上につながる取組を実施	23,872	① ②
国際京都学活動推進事業	京都学・歴史館において国内外の大学や研究機関等とのネットワークを活用した研究等を実施	13,005	①
7 文化活動を支える基盤づくり			
文化政策総合推進事業	京都文化の向上に寄与された方々を顕彰(「京都府文化賞」)するとともに、受賞者で構成される「京都文化芸術会議」からの提言を受け、文化力による未来づくりの推進を議論するフォーラム等を実施	9,979	①
文化芸術施設整備	文化芸術振興の「拠点」としての機能及び発信力を強化するため、緊急度の高い施設や設備の充実・機能回復を実施	146,800	①
合 計		868,828	

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

文化スポーツ部、教育委員会

事業名	日本博府域展開アートプロジェクト事業費			新規・ 継続の別	継続												
予算額	62,500千円	国庫	起債	その他	一般財源												
		31,250	—	—	31,250												
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 文化庁が推進する「日本博」事業として、地域の文化に触れる新たな機会を創出することにより、観光誘客の促進、地域経済の活性化を図る。</p> <p>2 事業内容 京都府内の各地域で歴史や風土、生活文化等を題材としたアートプロジェクトを実施</p> <table border="1"> <tr> <td>丹後地域 【テーマ:光のアトリエ】</td> <td>文化庁と連携したメディアアート展の実施(天橋立エリア一帯でのインスタレーション等)</td> <td>46,500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>国宝『天橋立図(雪舟筆)』をメインとした特別展、天橋立周辺文化財を活用したライトアップ等【再掲】</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>中丹・南丹地域 【テーマ:空のアトリエ】</td> <td>アーティストのサーチと地域の芸術祭が連動した作品展開催【再掲】</td> <td>7,000</td> </tr> <tr> <td>山城地域 【テーマ:大地のアトリエ】</td> <td>アーティストのサーチと地域の芸術祭が連動した作品展開催【再掲】</td> <td>7,000</td> </tr> </table>					丹後地域 【テーマ:光のアトリエ】	文化庁と連携したメディアアート展の実施(天橋立エリア一帯でのインスタレーション等)	46,500		国宝『天橋立図(雪舟筆)』をメインとした特別展、天橋立周辺文化財を活用したライトアップ等【再掲】	2,000	中丹・南丹地域 【テーマ:空のアトリエ】	アーティストのサーチと地域の芸術祭が連動した作品展開催【再掲】	7,000	山城地域 【テーマ:大地のアトリエ】	アーティストのサーチと地域の芸術祭が連動した作品展開催【再掲】	7,000
丹後地域 【テーマ:光のアトリエ】	文化庁と連携したメディアアート展の実施(天橋立エリア一帯でのインスタレーション等)	46,500															
	国宝『天橋立図(雪舟筆)』をメインとした特別展、天橋立周辺文化財を活用したライトアップ等【再掲】	2,000															
中丹・南丹地域 【テーマ:空のアトリエ】	アーティストのサーチと地域の芸術祭が連動した作品展開催【再掲】	7,000															
山城地域 【テーマ:大地のアトリエ】	アーティストのサーチと地域の芸術祭が連動した作品展開催【再掲】	7,000															
担当課・担当名	文化芸術課 地域文化振興担当 文化財保護課 企画調整担当	課・担当 電話番号	075-414-4279 075-414-5896														

令和2年度 当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部、商工労働観光部

事業名	京都作家マーケット開拓支援事業費		新規・継続の別		継続
	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額	200,000千円		100,000	—	100,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 国際的なアート展を開催し、国内外の美術関係者と京都の作家とのマッチングなど、作家のステップアップに繋がるマーケットを開拓</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1)「京都国際アートフェア」(仮称)の開催</p> <p>①「京都国際アートフェア」(仮称)の開催 (A) 99,000千円 京都国際アートフェア(仮称)の開催により誘客したギャラリー、コレクター等を、連動して実施する各種フェアとマッチングさせることにより、京都の若手作家育成の仕組みを構築</p> <p>②「KYOTO KOUGEI WEEK」の開催 (B) 50,000千円 上海「KYOTO HOUSE」を拠点とした工芸品の商談会等を実施</p> <p>(2) 京都新文化マーケット創出事業費</p> <p>①「アーティストフェア京都」の開催 (A) 32,000千円 国内外で活躍する京都ゆかりの芸術家が主体となり、芸術家自身が出展者として展示販売する京都創発のアートフェアを開催</p> <p>②「京都アトラウンジ」の開催 (A) 4,000千円 若手芸術家の作品販売や企業の制作支援等へ繋げるため、若手芸術家と芸術活動に関心を持つ企業経営者等との交流会を開催</p> <p>③「Kyoto Art for Tomorrow (新鋭選抜展)」の開催 (A) 15,000千円 日本画、洋画、工芸等の分野を超えた幅広い芸術分野を対象に、京都を中心に活躍する若手芸術家の選抜展を開催</p>				
担当課・担当名	(A) 文化芸術課 文化の人づくり担当 (B) 染織・工芸課 次世代職人育成担当	課・担当 電話番号	075-414-4219 075-414-4869		

令和2年度 当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部・商工労働観光部・教育委員会

事業名	文化財保存活用支援事業費			新規・継続の別		継続																					
	国庫	起債	その他	一般財源																							
予算額	169,500千円			5,500	140,000	24,000																					
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 「京都府文化財保存活用大綱」の策定や文化庁移転等を踏まえ、文化財の「保存」と「活用」の両輪により府内文化財を後世に継承するため、府内文化財の修理等に対する助成や文化・観光と連携した文化財の活用を支援する取組等を実施</p> <p>2 内容 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化財保存活用調査③ 新規</td> <td>指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施</td> <td>7,800</td> </tr> <tr> <td>日本博と連携した丹後郷土資料館における特別展等③ 新規</td> <td>国宝『天橋立図(雪舟筆)』をメインとした特別展の開催や、天橋立周辺文化財を活用したライトアップ等を実施</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>文化財を活用した観光ツアー等②・③ <一部再掲></td> <td>関係機関と連携した文化財の観光コンテンツとしての選定等を実施し、民間の文化財活用を促進 国宝・重要文化財修理現場の公開とツアーの実施</td> <td>9,700</td> </tr> <tr> <td>文化財活用推進補助事業① <再掲></td> <td>文化財を活用し、人が集まり文化に親しむ取組を支援</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>府指定文化財等保存修理事業費</td> <td>府指定文化財等保存修理事業③ 拡充 「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等(防犯・防災対策を含む)に対する助成</td> <td>145,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合計</td> <td>169,500</td> </tr> </tbody> </table>						事業名	内容	事業費	文化財保存活用調査③ 新規	指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施	7,800	日本博と連携した丹後郷土資料館における特別展等③ 新規	国宝『天橋立図(雪舟筆)』をメインとした特別展の開催や、天橋立周辺文化財を活用したライトアップ等を実施	2,000	文化財を活用した観光ツアー等②・③ <一部再掲>	関係機関と連携した文化財の観光コンテンツとしての選定等を実施し、民間の文化財活用を促進 国宝・重要文化財修理現場の公開とツアーの実施	9,700	文化財活用推進補助事業① <再掲>	文化財を活用し、人が集まり文化に親しむ取組を支援	5,000	府指定文化財等保存修理事業費	府指定文化財等保存修理事業③ 拡充 「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等(防犯・防災対策を含む)に対する助成	145,000	合計		169,500
	事業名	内容	事業費																								
	文化財保存活用調査③ 新規	指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施	7,800																								
	日本博と連携した丹後郷土資料館における特別展等③ 新規	国宝『天橋立図(雪舟筆)』をメインとした特別展の開催や、天橋立周辺文化財を活用したライトアップ等を実施	2,000																								
	文化財を活用した観光ツアー等②・③ <一部再掲>	関係機関と連携した文化財の観光コンテンツとしての選定等を実施し、民間の文化財活用を促進 国宝・重要文化財修理現場の公開とツアーの実施	9,700																								
	文化財活用推進補助事業① <再掲>	文化財を活用し、人が集まり文化に親しむ取組を支援	5,000																								
	府指定文化財等保存修理事業費	府指定文化財等保存修理事業③ 拡充 「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等(防犯・防災対策を含む)に対する助成	145,000																								
合計		169,500																									
担当課・担当名	①文化政策室 政策推進担当 文化芸術課 地域文化振興担当 ②観光事業推進課 地域観光振興担当 ③文化財保護課 企画調整担当	課・担当 電話番号	075-414-4521 075-414-4279 075-414-4841 075-414-5896																								

令和2年度 当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部

事業名	こころのふるさと京都の文化財保護事業費		新規・継続の別		継続	
	予 算 額	85,900千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
			—	65,000	20,000	900
事業内容	<p>1 目 的 学術上又は文化的価値の高い貴重な文化財の保全を図るため、「文化財を守り伝える京都府基金」への寄附金等を活用しながら、未指定文化財を含む文化財の保存、修理、防災対策等を総合的に推進</p>					
目的 対象 方法等	<p>2 事業内容</p> <p>(1) 文化財を守り伝える京都府基金等活用事業 85,000千円</p> <p>① 文化財の保存、修理 国宝、重文等の修繕と合わせた有形文化財の保存・修理等</p> <p>② 文化財の防災対策 神社仏閣等歴史的建造物の耐震化工事、火災報知器の設置等</p> <p>③ 未指定文化財の保全 美術工芸品等文化資料の補修、収蔵庫及び防犯設備等文化資料保存施設の整備、民俗文化資料の保全、遺跡・名勝・天然記念物の保全等</p> <p>(2) 広報及び事業選定に係る経費 900千円 事業選定に係る調査や会議開催、リーフレット作成等 PR 経費</p>					
担当課・担当名	文化政策室 政策推進担当		課・担当 電話番号		075-414-4521	

令和2年度 当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部

事業名	祇園祭山鉾懸装品新調事業費補助金		新規・ 継続の別	継続	
予算額	15,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	15,000	—
事業内容	<p>1 目的</p> <p>祇園祭山鉾懸装品のうち文化財的価値が高く、大型で貴重な前掛・胴掛・見送りなどの懸装品を退役保存するため、その代替として現代の意匠・染織技術の粋を集めた懸装品新調事業に対して補助</p>				
目的 対象 方法等	<p>2 令和2年度新調事業計画</p> <p>新調点数 3点(予定)</p> <p style="margin-left: 40px;">〔 鶏鉾(二番・三番水引) 大船鉾(下水引(右舷)) 鷹山(水引) 〕</p> <p>事業費総額 37,500千円</p> <p>補助率 2/5</p>				
担当課・担当名	文化政策室 政策推進担当		課・担当 電話番号	075-414-4521	